

総合センターの 跡地利用（案）



「総合センターの跡地に何ができるの?」という問いかけは多くいただきました。これまでは、将来的な土地利用から「箱物は予定していません。」と回答してきました。

まだ全貌が確定したわけではありませんが、組み込まれる機能の案が示されました。

『小規模・多機能型「スポーツ広場+防災」というコンセプトです。』

今議会では測量の委託を予算化し、年度内には設計の委託契約に取り組む予定です。

跡地の面積は3,600㎡ですが、長方形の広場として活用できる場所は、縦35m×横80mの大きさです。

（案）には様々な使い方が想定されていますが、これらをはじめとして委託事業者が様々な組み合わせや新たな提案をいただけるよう、契約方法についてはプロポーザル方式が検討されています。

そして、令和8年度中に工事というスケジュールです。

工事費は約6.5億円が見込まれています。

現時点での担当者からのヒアリングでは、「大屋根」「芝生広場（人工芝）」「防災ツール」は具現化されそうです。

大屋根があれば、夏場の日差し対策にもなります。また、災害時にも柔軟な活用ができます。

隣接する第2中学校グラウンドでは、災害時にボランティアの受付などを行う「ボランティアセンター」と防災計画では位置づけられており、その連携も視野に入れた整備にしたい旨の回答もありました。

一方、過去の質問で、池の里交流センター内の総合型スポーツクラブのグラウンド面積が狭まったことへの機能補完も考慮するよう指摘した経緯があります。

その事実関係を認識していない担当者や議員が増えたことから、その指摘に対しての直接的な委員会質疑・回答はありませんでしたが、場合によっては、照明機器を設置し夜間の利用も考えているとのことであり、その対応の可能性は十分ありそうです。スポーツや健康づくりに貢献できそうです。

また、現在更地であることから、「この状態でも使えるのであれば貸出しをすれば」という提案については、手が回らなさそうに見受けられます。

インフラ・施設の予算案件

■ 生涯学習施設

旧総合センターの利用中止により必要性の声が大きかった生涯学習施設を、アドバンス1号館5階に整備していきます。

4階の中央図書館と屋上の広場（予定）との連携を視野に入れた施設となる予定です。

【スケジュール】

令和6年6月議会 設計予算（約3713万円）
令和7年6月議会 工事予算（約4億7千万円）
令和9年3月 開館予定

【施設の機能】

活動・交流機能、学習機能、ギャラリー機能、憩いのスペース（飲食可能）、収納スペース、中央高齢者福祉センターの中核機能

■ アドバンス1号館の屋上

現在未利用のスペースとなっている屋上を、小規模・多機能型「屋上 芝生広場」としてリニューアルする予定で、考え方が明らかとなりました。

屋上の大きさは縦30m横50mありますが、その内の864㎡を芝生広場とする案です。

スポーツができる芝生広場、可動式テント、高さ6mの防球ネット、休憩スペースの整備が予定されています。令和7年度末に工事完了予定で、概算の事業費は、約2億2千万円です。

※上の両施設とも、使用料・管理の仕方などについては検討中です。

■ 寝屋川市駅前のリニューアル

寝屋川市駅前に多くの施設を集中させることで、駅前の利用増加が想定されます。人の増加によって不足する機能を追加し、人々が滞留できる駅前空間を目指した整備方針が示されました。

◆ 寝屋川市駅 東側

（概算事業費約9億9,800万円）

- ・バスシェルターの美装化・・・木材等を活用
- ・ペDESTリアンデッキの改修・・・アドバンス1号館と2号館を結ぶデッキに屋根を設置
- ・中央分離帯の改修
- ・広場スペースを確保・・・キッチンカー、マルシェの開催などが可能な空間整備
- ・歩行空間の改修
- ・緑化施設の改修

◆ 寝屋川市駅 西側

（概算事業費約6億6,500万円）

- ・バスシェルターの美装化・・・木材等の活用
- ・ロータリーの改修
- ・イベントステージの設置
- ・トイレの改修
- ・緑化施設と歩行空間の改修
- ・寝屋川を活かした空間整備

今議会での予算は、基本設計をするための予算で、施設の形状や配置、デザインを作成します。全体の事業計画としては、令和7年度詳細設計、工事は8年度から11年度を見込んでいます。

今議会での「一般質問」とその傾向

19人が登壇するに当たって、質問者は事前に質問項目を通告するルールとなっております。これまでの質問項目の傾向として、社会背景の影響を受け集中する項目がありました。例えば、地震・台風などの自然災害が発生した際の「防災・減災対策」が象徴的なものです。

今議会の質問項目を独自集計したところ、大きな分野で多かったのは「子ども関係」と「学校関係」で、それぞれ10の項目がありました。次が「高齢者関係」で9項目です。その「子ども関係」を細分化すると「保育施設」「子育て支援員」「児童虐待」「ヤングケアラー」「子どもの権利」など多岐にわたります。このような小さな分け方だと約80項目になります。

社会背景として話題になっている「大阪・関西万博」関係の質問は5人でした。

私の一般質問の質問項目は6つです。

- ①危険な立地にある公共施設への対応
- ②対馬江大和線工事と寝屋川駅西側まちづくり
- ③雑草対策
- ④自転車の交通違反対策強化への対応
- ⑤無縁遺骨・無縁遺体・無縁財産について
- ⑥大阪公立大学工業高等専門学校移転後の跡利活用